



実業団マラソン強化特別プロジェクト「Project EXCEED」創設のお知らせ

日本実業団陸上競技連合は、2020 東京オリンピックに向けて、実業団登録選手が活躍するための諸施策を逐次実施する予定です。その中でも国民的関心が強く、日本のお家芸であったマラソンは実業団選手に対する期待が大きい為、マラソンで日の丸を掲げることを目標とする実業団マラソン強化特別プロジェクト「Project EXCEED」を創設することになりました。本プロジェクトの実施にあたっては、実業団と関係の深い経団連のご後援や日本陸連のご協力をいただくことになっております。この機会にメディアの皆様にもご紹介し、多くの国民の皆様のご支持と、お力添えをいただくことを希望いたしております。

名称： Project EXCEED (プロジェクト エクシード)

プロジェクト名“EXCEED”には、「超える」、「超越する」という意味がある。ここには、12年前・9年前にそれぞれ打ち立てられた後、いまだに破られていない男子マラソン2時間6分16秒、女子マラソン2時間19分12秒の日本記録を超えるという意味合いをはじめ、通常の取り組みでは超えられないものを超える、既成概念を打破するというような思いと希望が込められている。

目的： 実業団駅伝チームというトップアスリートの大集団を擁する日本実業団陸上競技連合が、マラソン日本記録を超える複数のスター選手を早期に輩出し、その勢いを以て2020東京オリンピックのメインスタジアムにマラソンで日の丸を掲げる！

施策： ◇マラソン日本記録突破褒賞制度

- ① 実業団登録の有無に拘わらず、国内外の大会を問わず、本プロジェクト実施期間中に、その時点で、日本陸連による日本新記録の公認がなされた日本人選手に、褒賞金として1億円が、監督・チームにも5000万円が授与される。
- ② 同一レースで下位で日本記録を同じく突破したと公認された場合は、日本人選手に1000万円、監督・チームには500万円を授与する。
- ③ なお、監督・チームへの褒賞金は実業団登録選手の場合に対してのみ授与される。

◇実業団選手マラソン日本記録挑戦奨励制度

- ① 実業団が指定する予定の7大会において、男子2時間6分59秒以下、女子2時間21分59秒以下の記録を出した日本人の実業団登録選手に1000万円、監督・チームに500万円が挑戦奨励金として授与される。
- ② 男子2時間7分台、女子2時間22分台の記録であった場合にも日本人の実業団登録選手へ500万円、監督・チームへ250万円が授与される。
挑戦奨励金の対象になる記録は2年ごとに見直される。

◇プロジェクト期間

2015年7月実業団連合法人化後、本プロジェクト基金への1.5億円の基金拠出を以て開始する。広くスポンサーの協賛を募集し、資金調達が出来る限り2020年8月東京オリンピックまで実施する。

◇本プロジェクトの制度の詳細は、趣旨に従い選手強化の現場の意向を尊重して別途定める。